

【平成 24 年 1 月から平成 30 年 10 月までに外科にて膵癌と診断され消化管バイパス手術を受けられた患者さん、及びご家族の方へ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

切除不能膵癌に対する計画的消化管バイパス手術の検討

- *1: 膵癌とは、胃の背中側にある膵臓(すいぞう)にできる癌(がん)のことです。
- *2: 消化管バイパス手術とは、食べ物の流れが悪くなってしまった場合、消化管の間をつなげることで食べ物の通り道を作る手術です。

【研究背景・目的】

膵癌診療ガイドライン 2016 年版では、根治切除目的での開腹後に非切除判定された際の予防的消化管バイパス術は推奨されていますが、非開腹例における計画的消化管バイパス術の推奨度は明示されていません。この研究では、長期的な経口摂取改善の点から非切除膵癌に対する計画的消化管バイパス術の適応と意義を明らかにすることを目的にしています。

【研究期間・取得情報】

- ・研究期間は、平成 30 年 7 月 1 日から平成 31 年 7 月 19 日です。
- ・対象：平成 24 年 1 月 1 日から平成 30 年 10 月 1 日までに外科にて膵癌と診断され消化管バイパス手術を受けた患者さん
- ・取得情報：
 - 1) 患者基本情報（年齢、生年月日、性別）
 - 2) 臨床項目（Karnofsky Performance Status、化学療法治療歴）
 - 3) 血液所見（白血球数、白血球分画、血小板数、血清蛋白、血清アルブミン、肝機能関連項目、腎機能関連項目、アミラーゼ、電解質、血糖、炎症反応性物質、腫瘍マーカー）
 - 4) 手術所見（手術時間、出血量、術式）
 - 5) 術後治療経過（合併症、経口摂取可能日数、在院日数、全生存日数）

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・ 診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20 円＋消費税

【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 外科 統括部長 梶山 潔

【問い合わせ先】

飯塚病院 外科 山本 一治
〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83
TEL：0948-22-3800（代表）